

広報 **きたもと**

きっと、もって、きたもとの好きになる 旬な話題をお届け!

11月
2018 No.969

特集面

伝えるマンに
新たな力が――

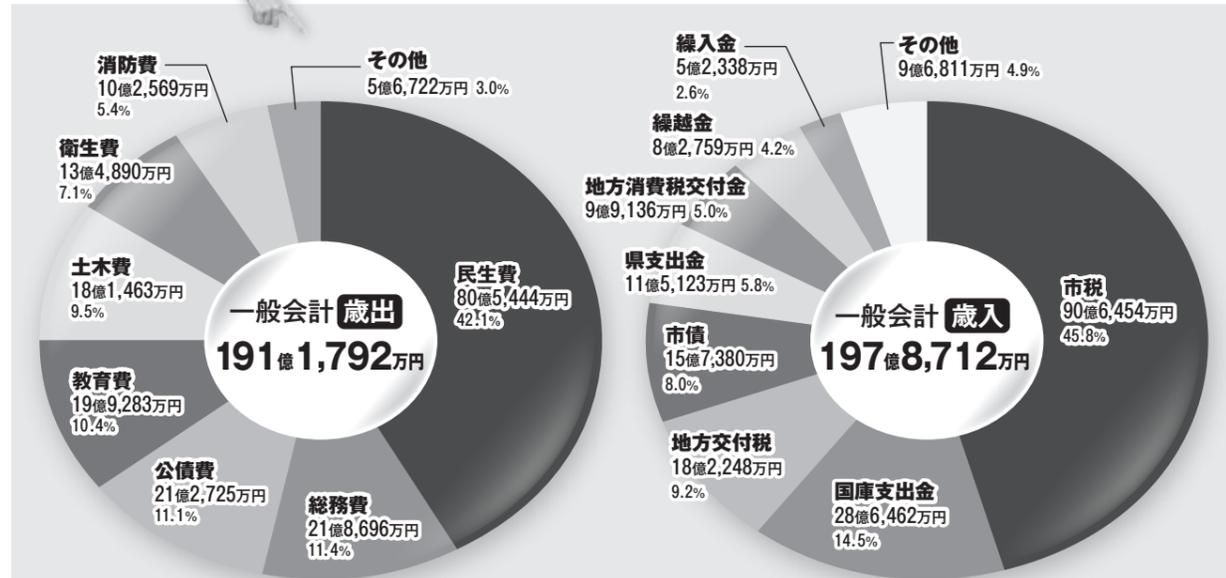
特集

平成29年度北本市決算報告



財政状況
伝えるマン

天使でも分かる財政!! の巻

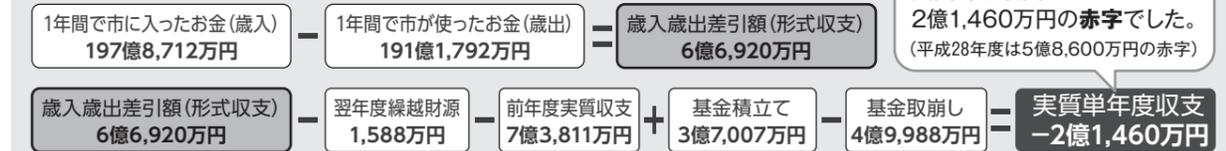


市民一人あたりに換算すると (平成30年4月1日時点の人口66,935人で計算)

民生費	12万332円	公債費	3万1,781円	土木費	2万7,110円	消防費	1万5,324円
総務費	3万2,673円	教育費	2万9,773円	衛生費	2万152円	その他	8,474円
					合計	28万5,619円	

市民税(個人)を市民一人あたりに換算すると5万6,778円。
市民税を大きく上回る支出は国からの補助金の活用等でまかなわれています。

■ 実質単年度収支



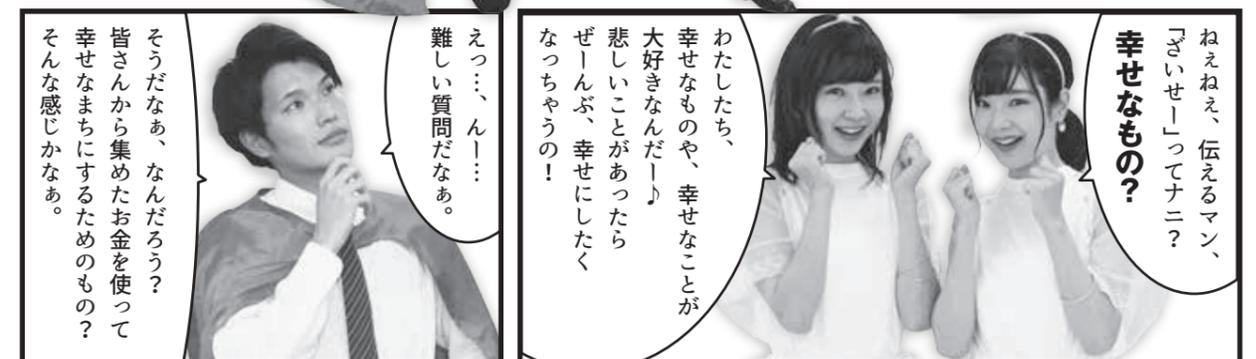
■ 平成29年度北本市財政の健全化判断比率

地方公共団体の財政状況を確認するための全国統一の指標である「健全化判断比率」という4つの財政指標があります。北本市では、すべての比率で、健全な水準を堅持しています。

指標	内容	結果	早期健全化基準※
実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	赤字なし	12.97%
連結実質赤字比率	一般会計のほか、特別・企業会計も含めた全会計の赤字の割合	赤字なし	17.97%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	6.2%	25%
将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債(借金)の割合	41.5%	350%

※この基準を超えると国の定めに従い、健全化に向けた取り組みが必要となります。

天使でも分かる決算!!の巻



平成29年度に行った主な事業

民生費関係

民生費とは…障がい者や高齢者に対する福祉、子育て支援などのための経費です。

- 生活保護に必要とした経費…12億6,118万円
- 障がい者福祉に必要とした経費…11億6,461万円
- 介護保険特別会計への繰出金…6億1,509万円
- 保育所の運営に必要とした経費…4億9,971万円

教育費関係

教育費とは…学校教育や生涯学習の充実、スポーツ等の振興のための経費です。

- 小・中学校の施設等管理に必要とした経費…3億5,616万円
- 公民館の運営に必要とした経費…2億9,442万円
- 指導員などの非常勤講師の設置等
学校教育に必要とした経費…2億1,947万円

土木費関係

土木費とは…道路、橋、河川、公園の整備などまちづくりのための経費です。

- 公園の施設管理、整備に必要とした経費…4億8,566万円
- 公共下水道事業会計へ負担、補助した経費…4億6,500万円
- 道路や橋の管理、整備に必要とした経費…4億978万円

総務費関係

総務費とは…各種計画の推進、システム管理、徴税、財務などのための経費です。

- パソコン・ネットワーク等情報管理事務に
必要とした経費…1億3,634万円
- 戸籍住民基本台帳業務に必要とした経費…1億2,714万円
- 庁舎管理に必要とした経費…9,957万円

衛生費関係

衛生費とは…健康で衛生的な生活を送るための保健、医療、環境などのための経費です。

- ごみ処理事務に必要とした経費…7億2,989万円
- 健康診査・予防接種等予防費に
必要とした経費…2億5,581万円
- し尿処理に必要とした経費…6,990万円

詳しくは、平成29年度
行政報告書をご覧ください。
市ホームページまたは
市政情報コーナー
でご覧いただけます。



野外活動センター施設整備事業

国の地方創生拠点整備交付金を活用し、野外活動センターに
通年利用できるバンガローを、バーベキュー場に大型屋根
を設置しました。

事業費：7,496万円

生涯学習課生涯学習担当 ☎594-5567



容器包装(資源)類の毎週回収

平成29年10月から、それまで2週に1度であった容器包装
類の回収が毎週回収になりました。

事業費：3,705万円(容器包装類回収年間総額)

環境課廃棄物・リサイクル担当 ☎594-5553



消防ポンプ自動車更新事業

安全な生活を守るため、老朽化した消防団第6分団の消防
ポンプ自動車を更新しました。

事業費：1,987万円

岡くらし安全課危機管理・消防防災担当 ☎594-5523





公共施設の老朽化対策

老朽化が進む

昭和45年頃からの人口増に合わせて、公共施設等の整備をしてきたため、多くの施設が更新時期を迎えており、老朽化対策が大きな課題となっています。**大きな負担増**

公共施設等総合管理計画による更新費用の試算では、現在ある全ての公共施設等を維持するためには今後の40年間で、1年あたり24.2億円の整備費用が必要と算定しています。⑤ページでもお示したとおり、大きく減少してしまう生産年齢人口(15歳~64歳)で負担していくことは非常に困難です。

12月から「北本の未来を描こう」と題して、市民ワークショップを実施します。みんなで一緒に考えてみませんか。詳細はP9を参照ください。

2016年度 策定済 公共施設等総合管理計画

目標 公共施設の延床面積を今後40年間で50%削減

2018・2019年度 適正配置計画

市民意向調査や施設情報の一元化等を実施し、今後40年間の市全体の公共施設の方向性を定める適正配置計画を策定

市民意向調査

- 市民アンケート
- 施設利用者アンケート
- 市民ワークショップ

施設情報の一元化

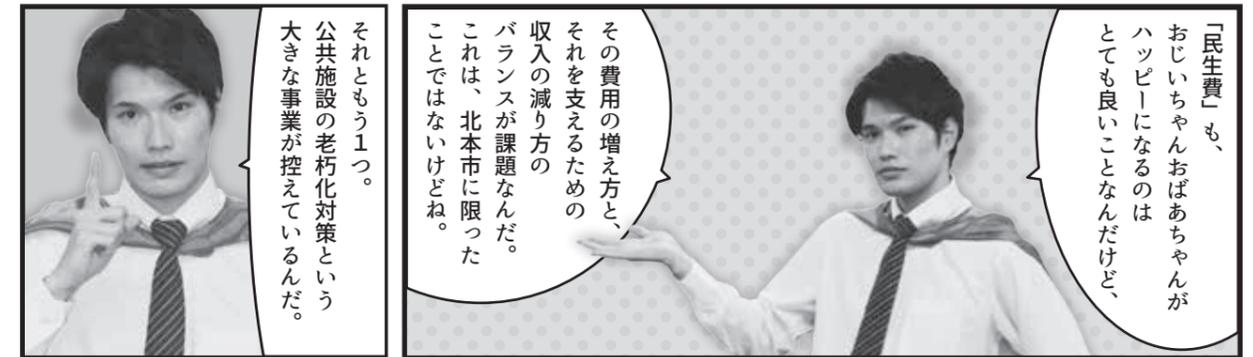
施設劣化度調査

2020年度 個別施設計画

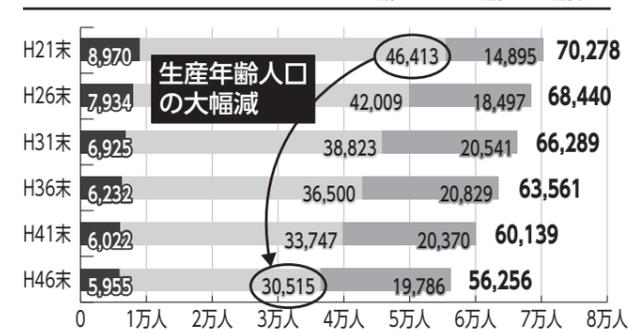
各施設の具体的な対策内容、費用等を設定



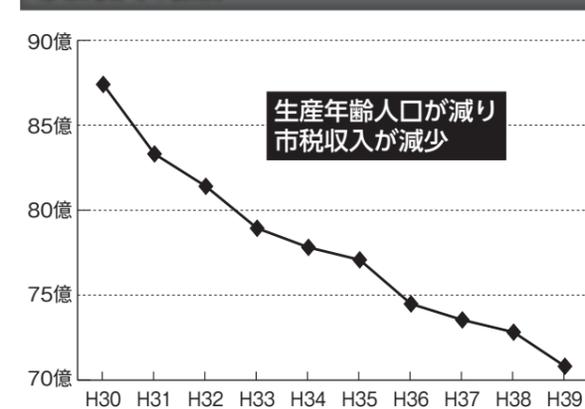
天使でも分かる財政課題!!の巻



人口の推移・推計

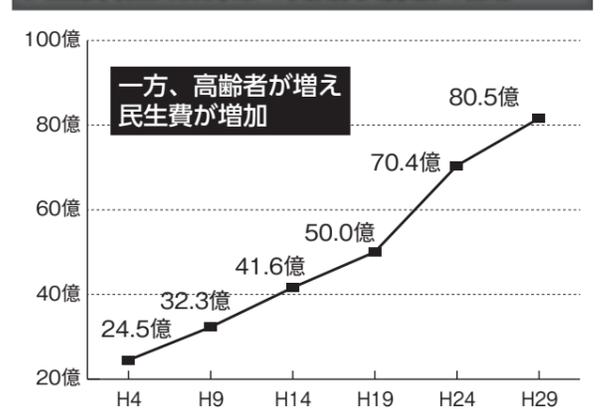


市税収入の推計



主な減少理由として、個人市民税については生産年齢人口の減少、法人市民税については法改正による税率引下げがあげられます(平成30年度北本市財政計画より)。

民生費(社会保障系の費用)決算額の推移



25年間で約3.3倍に。今後も高齢者の増加等に伴い、増えていく見込みです。



目標 平均寿命の高齢化が進むなかで、長い期間を健康に過ごせるように、「65歳健康寿命」を伸ばしていく。

基準値 男性**17.31年** 女性**19.34年**
(H26年時点の数値)

目標値 男性**17.50年** 女性**19.50年**
(前期基本計画終了時(H32年度末)の目標値)

●65歳健康寿命とは、65歳になった人が、その後自立した生活ができる期間のことで、具体的には65歳から要介護2になるまでの平均の期間です。



- 食生活改善の講習会
- 介護予防教室の開催
- 地域でのサロン活動を支援 など

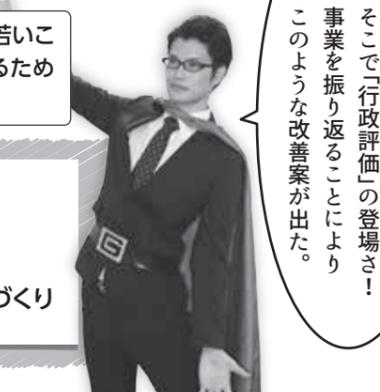


(総合振興計画開始時) 男性**17.31年** 女性**19.34年** → (H27年) 男性**17.29年** 女性**19.51年**



改善 予防事業だけでは効果を得られにくいのは、少し視点を変え、若いころからスポーツや学習、地域活動を続けていくことも健康であるための秘訣なのではないか、と考えた。

- 「毎日一万歩運動」でスポーツ習慣の普及・啓発
- 「市民大学きたもと学苑運営支援」で生涯学習の促進
- 「アクティブシニアの社会参加支援事業」で地域での活躍の場づくり



行政評価伝えるマン誕生!!の巻



総合振興計画に基づくリーディングプロジェクト 実行中!!

リーディングプロジェクトとは、課題を抽出し、それを解決するために取り組む自治体の地域振興プロジェクトのことです。2つのリーディングプロジェクトの実行を通して「選ばれるまち」を目指します。



Happyのためのプロジェクトが進んでいます!

「住みたくなるまち」「住み続けたいまち」の創造

「若者の移住・定住・交流促進」プロジェクト

- 多世帯同居や近居を希望する人への支援
- 貸家から持ち家への誘導
- 新婚・子育て世代への住宅支援
- 様々な主体が交流することができる場の整備
- 新たな産業や雇用機会が創出される環境の整備

稼ぐまちづくり

「出産・子育てにやさしいまち」の創造

「めざせ日本一、子育て応援都市」プロジェクト

- 多様な出産ケースへの的確な支援
- 子育て世帯への精神的・経済的負担の軽減
- 質の高い保育環境の整備
- 地域による子どもの預かり、見守りの推進
- 多様な教育的ニーズに応じた取組の推進
- 子育て中の女性への就職支援と職住近接の推進



ちなみに! 平成30年度はこのような新規事業を行っています!

高校生まで医療費無料 (こども医療費対象年齢拡大事業)

多世代同居・近居住宅取得補助金交付事業

農業ふれあいセンター 賑わい創出基本計画 策定事業

などなど

平成31年度予算編成進行中!

行政評価の結果等を参考にしながら、来年度予算案の作成を行っています。11月下旬から、市ホームページにて平成31年度の各部の予算要求状況を公表し、意見募集を行います。

気になる人は市ホームページ(トップページ・トップス掲載)へ! ホームページを見ることができない人は財政課(庁舎2階)までお越しください。

財 財政課財政担当(☎594-5512)



今回の特集で天使役を無償でご協力いただいたのは双子の「フリー素材アイドル」Mika+Rikaのお二人
ミカ リカ 埼玉県出身

財政状況伝えるマンは市職員です。企画・撮影・原稿作成は全て職員が行っています。

全ての世代がいきいきと輝けるまちへ

これまで市では、地域資源である人、施設、自然、食材など本市の持つポテンシャルを最大限に発揮し、まちの活力アップ、魅力アップに資する事業に取り組み、地域経済の活性化や強固な財政基盤の確立をめざしてまいりました。

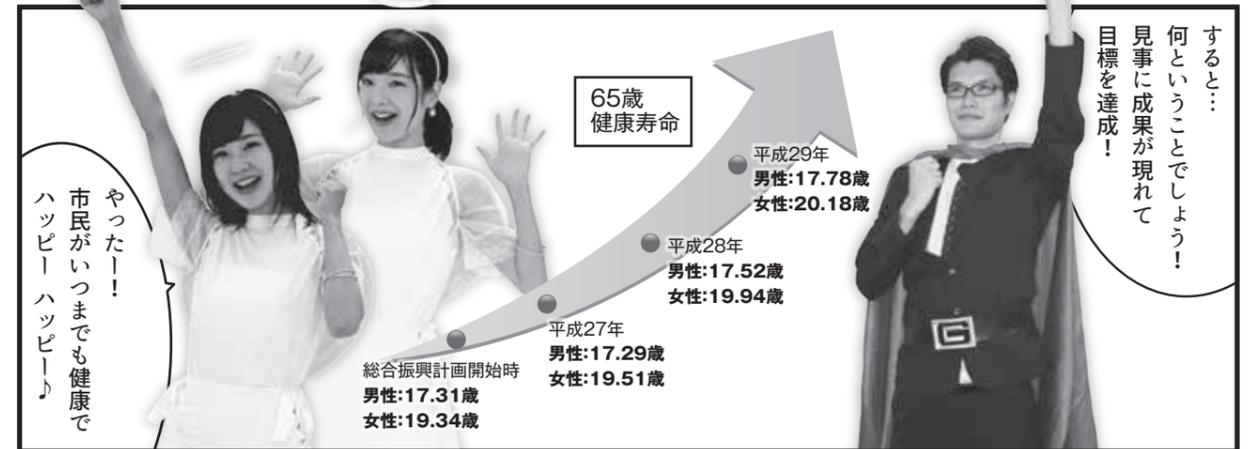
また、本市独自の事業である0歳児おむつ無料化事業、多子出産祝金等支給事業など、若い世代が安心して結婚、子育てができる環境の整備に注力するとともに、市民の安心・安全や健康増進と、多方面にわたり施策を実施してまいりました。

今後も少子高齢化、人口減少が見込まれ、厳しい財政状況が続くことが予想されますが、今回の特集で取り上げた行政評価や事務事業評価を実施するとともに、市民の皆様の声に真摯に向き合い、真に必要な事業を展開し、これからの未来も子どもたちの笑顔があふれ、全ての世代の人々がいきいきと輝ける活力あふれるまちづくりを続けてまいります。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



北本市長 現王園孝昭



市のホームページで、総合振興計画の進捗状況を分かりやすく「お天気マーク」で示したものを公表しているんだ。

それと、毎年11月にまちづくり市民アンケートを行っている。この結果は、総合振興計画の成果に結びつくようになってきているのさ。アンケートが届いたときは回答をよろしくね。

政策1 子どもの成長を支えるまち		
①子育て支援の充実 重点		
安心して子育てができる環境が整った世帯の割合 62.6%→—	合計特殊出生率 1.07→1.10	年少人口割合 11.6%→11.0%
②母子保健と子どもに関する医療の充実 重点		
4か月児健康診査精密検査受診率 基準値なし→100%	1歳6か月児健康診査精密検査受診率 50.0%→83.3%	3歳児健康診査精密検査受診率 73.7%→83.3%
③支援を必要とする子ども・家庭へのきめ細かな取り組み		
児童虐待に関する関係機関との連携の割合 100%→100%	児童発達支援センターを利用する保護者の満足度 基準値なし→100%	障害児児童保育室を利用する保護者の満足度 基準値なし→87.5%

